

BCP策定推進フォーラム

～サプライチェーンリスクに対応するBCP～

新型コロナ感染症やサイバー攻撃による事業中断、ロシアのウクライナ侵攻による物流の寸断・再編、環境・人権などSDGs意識の高まりによる取引先からの新たな要求など、国内外の経営環境の大きな変化により、これまで以上にサプライチェーンを巡る多様なリスクに対応することが求められています。

本フォーラムでは、従来型の自然災害に関するBCPだけでなく、サプライチェーン上の経営リスクにも対応していくための勘どころを学ぶとともに、先進的な取組を行っている企業の事例を紹介し、県内企業のみなさまが、BCPの策定や見直しする際のヒントとしていただくことを目的としています。

プログラム

日 時

**2022年
10月24日(月)
14:00～16:00**

基調講演：経営環境の変化に対応する次世代のBCPとは？

株式会社アヴェントウリスト 代表取締役 細田 太一 氏

事例発表：鳥取県金属熱処理協業組合 専務理事 馬田 秀文 氏

株式会社インフィニマム 代表取締役 福間 正人 氏

パネルディスカッション 「サプライチェーンリスクに対応するBCP」



対象者 ■鳥取県に本店・支店等を有する企業の経営者・BCP担当者

講師プロフィール



BCP専門家

所在地：島根県松江市 細田 太一氏

主な事業内容：BCPコンサルティング事業

2012年より製造業勤務の経験や情報系の知識を基にコンサルタントとして、製造業、放送業、福祉業等、業種を問わずBCP策定支援及び運営支援を実施。

BCPのコンサルタントとして90社以上のBCP策定や演習・訓練を支援。

災害時だけではなく平常時に役に立つBCPの本質を伝え、BCP策定企業の事業継続力の獲得を促す。

NPO法人事業継続推進機構認定である事業継続主任管理士を取得

(2022年3月31日時点で69人認定)。



製造業の立場から

所在地：鳥取県米子市 馬田 秀文氏

主な事業内容：金属熱処理業

鳥取県唯一の総合熱処理事業所で、真空熱処理、浸炭熱処理、高周波熱処理、窒化処理などオールラウンドの対応が可能。特に試作品や単品の熱処理得意としていて、県内外に800社以上の顧客をもつ。

BCPの特徴：2012年に静岡県の同業者から、事業継続協定締結の依頼があったことがきっかけとなって、2013年3月にBCPを策定した。BCPの位置づけは、既に認証を取得していた環境と労働安全衛生マネジメントシステムそれぞれの要求事項の”緊急事態への準備及び対応”の延長線上にあると定義して活動している。



少人数企業のBCP

所在地：島根県松江市 福間 正人氏

主な事業内容：HP製作

クラウドファンディング支援事業
ホームページ製作を行う傍ら、コロナ禍で苦しい環境に置かれた飲食店を応援する目的でクラウドファンディングを立ち上げる。以後、様々な企業のクラウドファンディングの支援を実施。

BCPの特徴：競合が多いホームページ製作事業において、他社との差別化を目指しBCPを策定。
災害リスクだけではなく、平常時における事業継続を目指したBCPを策定。

BCPへの取組が評価され、BCAOアワード2019を受賞。受賞当時は社長を含め、二人しかいない小さい企業ながらもBCPを策定し、信頼向上や組織としての取組を改善することで売上を向上。
2021年にはレジリエンス認証を取得。

こんな方にオススメです

- BCPについて理解を深めたい方
- BCP策定のポイントを知りたい方
- BCP策定に任命された担当者の方
- 実効性があるBCPを目指している方
- 平常時にも役立つBCPを作りたい方



申込締切

10月19日(水)

BCP策定推進フォーラム
～サプライチェーンリスクに対応するBCP～
申込用紙

申込日 年 月 日

電子申請
QRコード

電話 0857-26-7565
FAX 0857-26-8117
メール shoukou-seisaku@pref.tottori.lg.jp



企業名	
申込者名	
役職	
電話番号	
✉メール	

■申込方法■
電話・FAX・メール
電子申請にて
お申込みください



■後援■ 鳥取県商工会議所連合会・鳥取県商工会連合会・鳥取県中小企業団体中央会